

## 当社製通信型ドライブレコーダーが DeNA 社の商用車向け交通事故削減支援サービス「DRIVE CHART」に採用

株式会社 JVC ケンウッドは、当社製通信型ドライブレコーダーが、株式会社ディー・エヌ・エー（以下、「DeNA 社」）が 2019 年 6 月 4 日から提供を開始する AI と IoT を活用した商用車向け交通事故削減支援サービス「DRIVE CHART（ドライブチャート）」に採用されましたので、お知らせいたします。

### 1. 通信型ドライブレコーダーおよび「DRIVE CHART」の概要

DeNA 社が 2019 年 6 月 4 日から提供を開始する AI と IoT を活用した商用車向け交通事故削減支援サービス「DRIVE CHART（ドライブチャート）」に採用されたドライブレコーダーは、車内外の映像を高画質録画できる 2 つのカメラを搭載するとともに、LTE 回線（4G）による通信機能を搭載しています。車内外の映像はもちろん、内蔵した加速度センサーや GPS により、車の挙動（急加速・急ブレーキなど）や位置情報をサーバーに送信することが可能です。

この「DRIVE CHART」は、受信した映像やデータを DeNA 社が得意とする AI（画像認識技術）を用いて即座に解析することで、一時不停止や急加減速、脇見・居眠り（今後提供予定）などの危険運転状況を可視化し、その運転特性をドライバーだけでなく管理者とともに把握・改善が図れるサービスで、交通事故削減の効果が期待できます。



＜通信型ドライブレコーダー＞  
※イメージ

### 2. ドライブレコーダーのさらなる拡販に向けた取り組み

自動車ユーザーの安全・安心への意識が高まり、ドライブレコーダーの普及は急速に進んでいます。このような中で当社は、旧日本ビクターおよび旧ケンウッドの時代から培ってきた車載技術と映像・光学技術の融合により、ドライブレコーダーには欠かせない高機能・高信頼性・高画質録画を実現することで、市販市場においては国内で業界トップクラスのシェアを獲得。OEM 市場においても、市販市場での高評価や高い商品力を生かして、大手日系自動車メーカーを中心に大型案件の受注獲得が進んでおり、さらに海外への本格展開を進めています。

また、市販および OEM といったオートモーティブ分野に留まらず、個人向け・法人向け自動車保険やライドシェア、トラック運送業界など、さまざまな分野の他企業との幅広い連携により、通信型ドライブレコーダーを核とするテレマティクスソリューションの提供を推進しています。

今後も、「コネクテッド化」という自動車業界における大きな変化を見据えて、ドライブレコーダーなどの車載 IoT デバイスから得られる各種データを活用することで、ドライバーへ安全・安心を提供するテレマティクスソリューション事業の拡大を図ります。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地